資料3-6

(再評価)

関東地方整備局 事業評価監視委員会 (平成24年度第7回)

一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道 (金沢~戸塚)

~第5回委員会でのご質問・ご指摘に対する追加説明資料~

平成24年12月26日 国土交通省 関東地方整備局 東日本高速道路株式会社

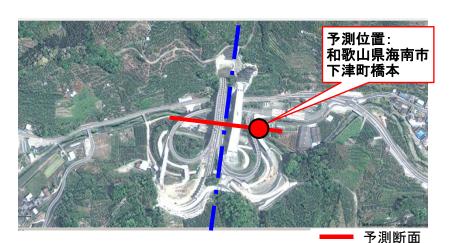
目次

1.	谷地形における大気への懸念について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2.	環状4号線の下越え提案について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
3.	コミュニケーション広場におけるアンケート原票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
4.	今後の対応方針(原案)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19

■谷地形における大気質予測の事例

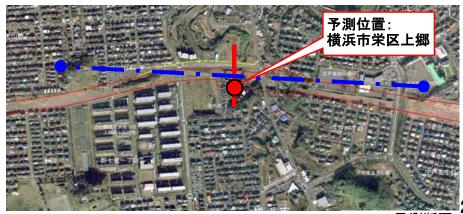
·近畿自動車道紀勢線 海南湯浅道路 下津IC





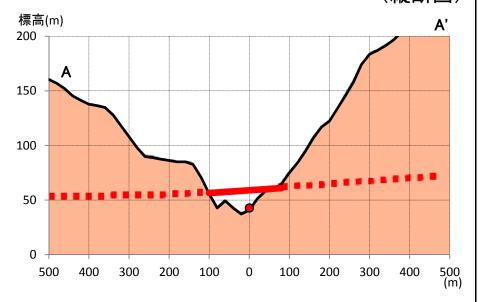
• 圏央道(金沢~戸塚) 神戸橋付近





予測断面

·近畿自動車道紀勢線 海南湯浅道路 下津IC (縦断図)

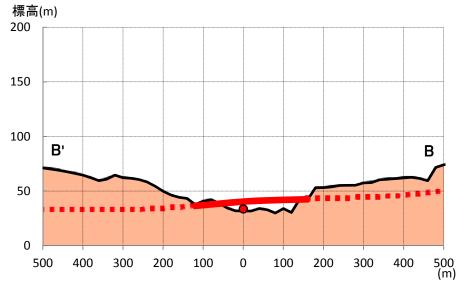


道路縦断 予測位置

■予測値(二酸化窒素) ※H8アセス時

単位:ppm 道路 バック 交通量 年平均 日平均値 時点 寄与 グラウンド 評価 (台/日) 濃度 年98%値 濃度 濃度 環境保全 H22年 40.000 0.0039 0.014 0.027 0.010 目標を満足 予測

·圈央道(金沢~戸塚) 神戸橋付近 (縦断図)



道路縦断 予測位置

■予測値(二酸化窒素) ※H24環境照査時

単位:ppm

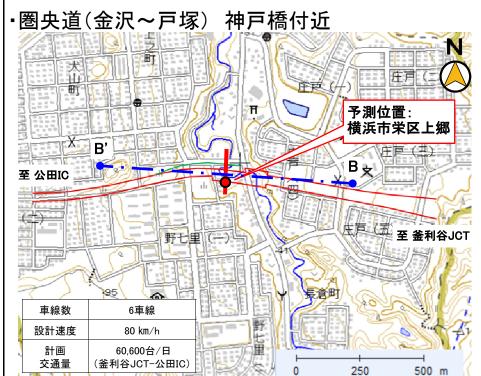
_ , ,,,,,,					1 1— · · · · · · · · ·		
時点	交通量 (台/日)	道路 寄与 濃度	バック グラウンド 濃度	年平均 濃度	日平均値 年98%値	評価	
H42年 予測	60,600	0.0012	0.016	0.017	0.034	環境保全 目標を満足	

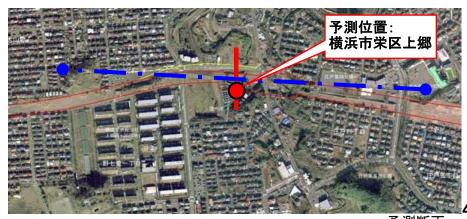
----※環境保全目標:1時間値の1日平均値が0.04ppmから0,06ppmまでのゾーン内またはそれ以下であること。 **3**

- ■谷地形における大気質観測の事例
- ·長野自動車道 岡谷IC

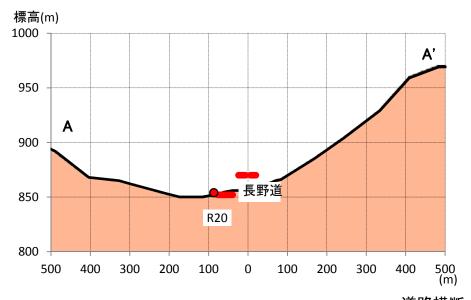








·長野自動車道 岡谷IC (横断図)



道路横断

測定位置

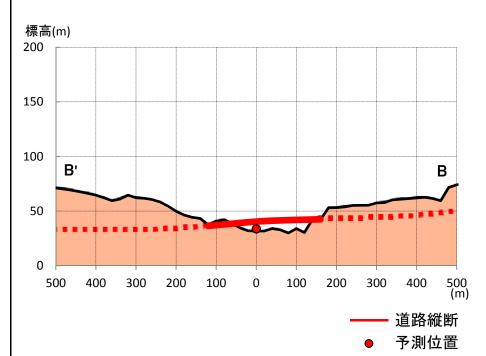
■宝測店(一般ル空事)

■実測値(二酸化窒素)									
時点	交通量 (台/日)	道路 寄与 濃度	バック グラウント 濃度	年平均 濃度	日平均値 年98%値	評価			
H22年 実測	44.775			0.024	0.044	環境基準を 満足			

※国道20号交通量:21,635台/日(H22)

※環境基準:1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内またはそれ以下であること。 ※交通量:H22センサス

•圈央道(金沢~戸塚) 神戸橋付近 (縦断図)



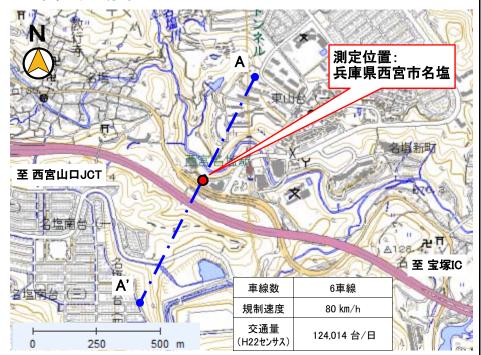
■予測値(二酸化窒素) ※H24環境照査時

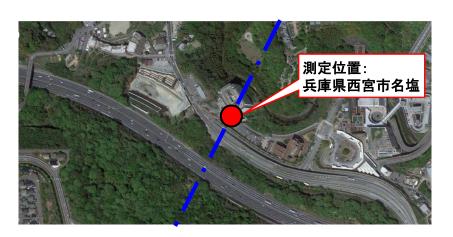
甾	4	÷	n	n	,
		w	n		

時点	交通量	道路 寄与	ハ゛ック ク゛ラウント゛	年平均	日平均値	評価
-17/10	(台/日)	濃度	濃度	濃度	年98%値	H 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
H42年 予測	60,600	0.0012	0.016	0.017	0.034	環境保全 目標を満足

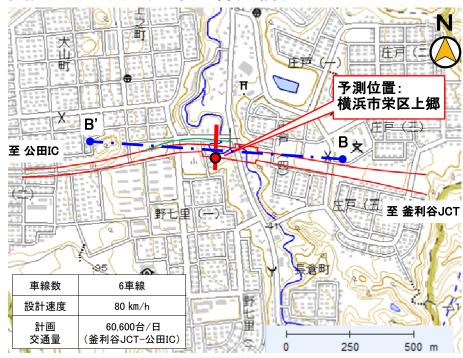
※環境保全目標:1時間値の1日平均値が0.04ppmから0,06ppmまでのゾーン内またはそれ以下であること。

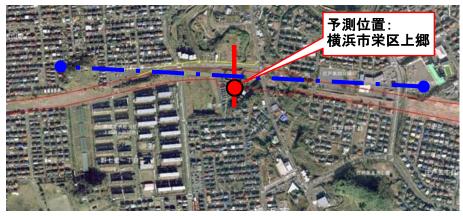
•中国自動車道



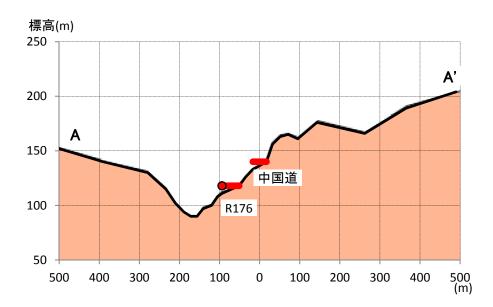


•圈央道(金沢~戸塚) 神戸橋付近





•中国自動車道 (横断図)



—— 道路横断

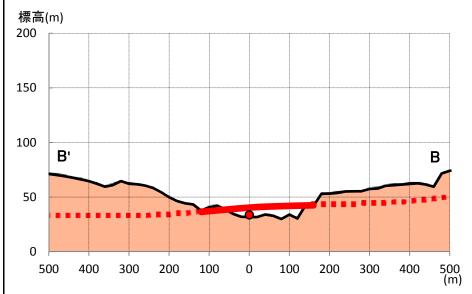
測定位置

■実測値(二酸化窒素) 単位:ppm 道路 バック 交通量 年平均 日平均值 時点 寄与 グラウント 評価 (台/日) 濃度 年98%値 濃度 濃度 環境基準を H22年 124,014 0.031 0.053 実測 満足

※国道176号交通量:22,482台/日(H22)

※環境基準:1時間値の1日平均値が0.04ppmから0,06ppmまでのゾーン内またはそれ以下であること。 ※交通量:H22センサス

· 图央道(金沢~戸塚) 神戸橋付近 (縦断図)



—— 道路縦断 ● 予測位置

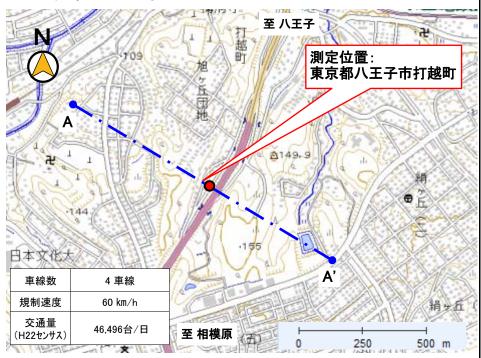
■予測値(二酸化窒素) ※H24環境照査時

単位	立	:	pį	o	n

-	<u> , ,,,,,</u>		1 1 1 1 P P P P P P P P P P P P P P P P				
	時点	交通量 (台/日)	道路 寄与 濃度	バック グラウンド 濃度	年平均 濃度	日平均値 年98%値	評価
	H42年 予測	60,600	0.0012	0.016	0.017	0.034	環境保全 目標を満足

※環境保全目標:1時間値の1日平均値が0.04ppmから0,06ppmまでのゾーン内またはそれ以下であること

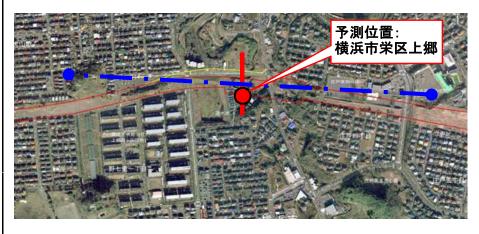
・一般国道16号 八王子バイパス



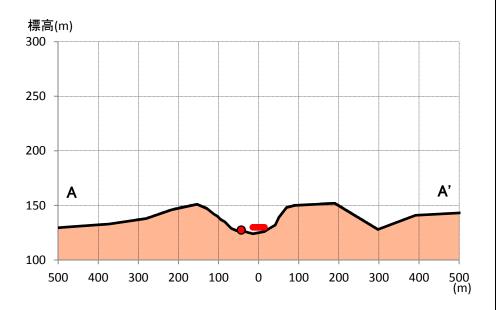


•圈央道(金沢~戸塚) 神戸橋付近





- 一般国道16号 八王子バイパス (横断図)



—— 道路横断

● 測定位置

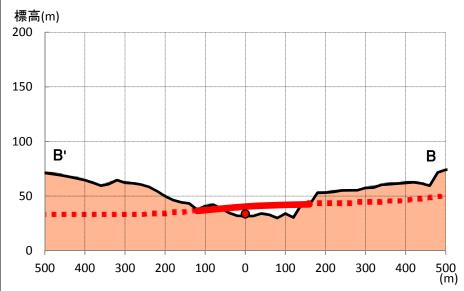
単位:ppm

■実測値(二酸化窒素)

時点	交通量 (台/日)	道路 寄与 濃度	ハ゛ック グラウンド 濃度	年平均 濃度	日平均値 年98%値	評価	
H22年 実測	46,496			0.021	0.040	環境基準を 満足	

※環境基準:1時間値の1日平均値が0.04ppmから0,06ppmまでのゾーン内またはそれ以下であること。 ※交通量:H22センサス

· 图央道(金沢~戸塚) 神戸橋付近 (縦断図)



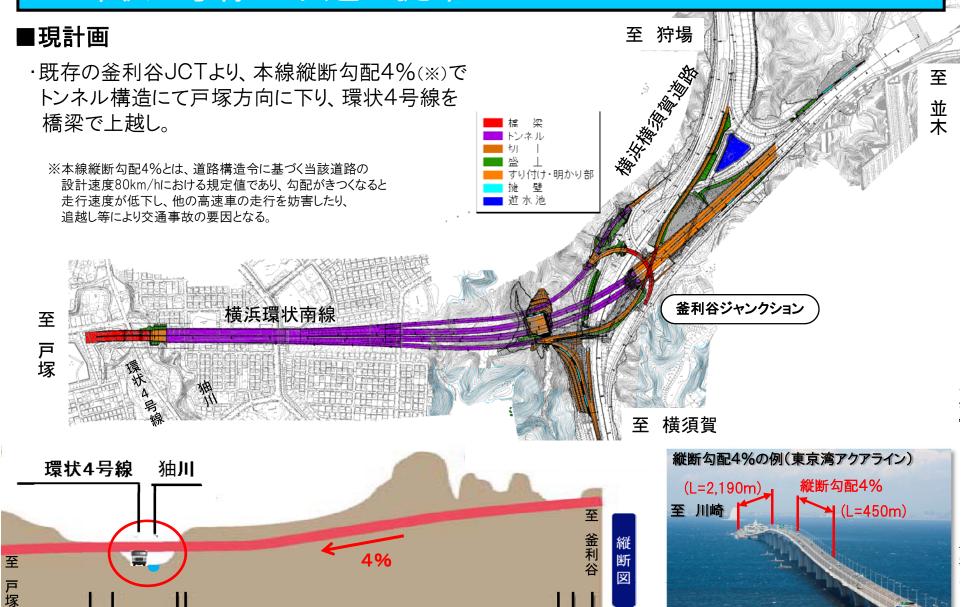
—— 道路縦断 ● 予測位置

■予測値(二酸化窒素) ※H24環境照査時

単位:ppm

	時点	交通量 (台/日)	道路 寄与 濃度	バック グラウント 濃度	年平均 濃度	日平均値 年98%値	評価
1	H42年 予測	60,600	0.0012	0.016	0.017	0.034	環境保全 目標を満足

※環境保全目標:1時間値の1日平均値が0.04ppmから0,06ppmまでのゾーン内またはそれ以下であること。



-土工

トンネル

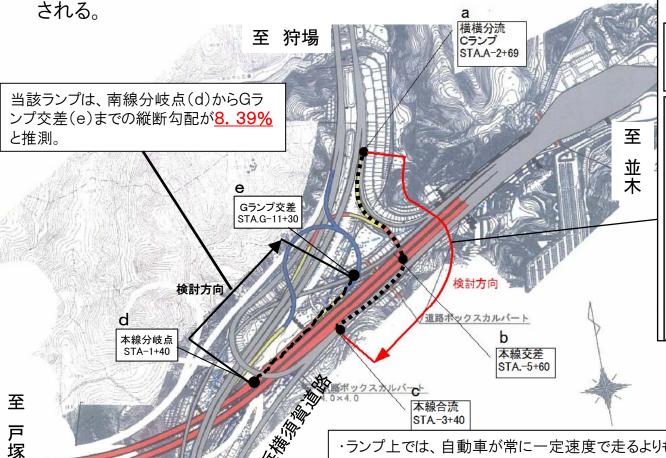
橋梁

堀割-

至 木更津

■地元住民提案の下越え案

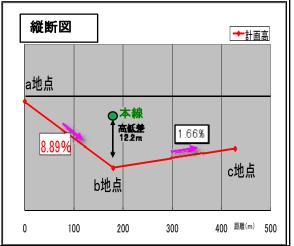
・住民から提案された下越え案は、ランプの設計速度が50km/hと 仮定すると、縦断勾配は、特例値の7.5%も満足しないと推測 される



横須賀

横浜横須賀道路狩場方面から 横環南戸塚方面へ向かうランプ

当該ランプは、横横分流(a)から横環南線交差(b)までの縦断勾配が<u>8.89%</u>と推測。



- ・ランプ上では、自動車が常に一定速度で走るよりも、むしろ常に速度変化を伴うものである。 したがって、ランプの線形は、道路利用者が走行速度の変化に円滑に適応できるよう設計 する必要がある。
- ・縦断勾配は、ランプ設計速度50km/hの場合、規定値5.5%である。
- ・地形状況や既存施設交差条件等やむを得ない場合は、特例値として7.5%まで適用可能であるが、なるべく緩やかな値を用いることが望ましい。

横浜環状南線

■事業者が作成した4つの代替案の評価

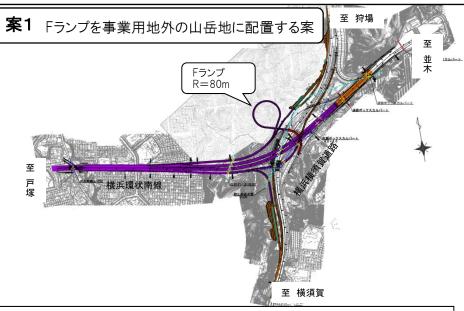
・環状4号線を下越えし、かつ道路構造令を遵守した事業者案を4案提出いずれも、事故・渋滞リスクやコスト、自然環境改変面積の増大といった課題有り

検討の基本条件

- ① 道路構造令等の諸基準を遵守。
- ②南線のために先行整備されている横横道のJCT部に接続。
- ③いたち川との離隔を5m確保。
- ④支障物件が回避できない場合においても、移設を前提に試案を 検討。

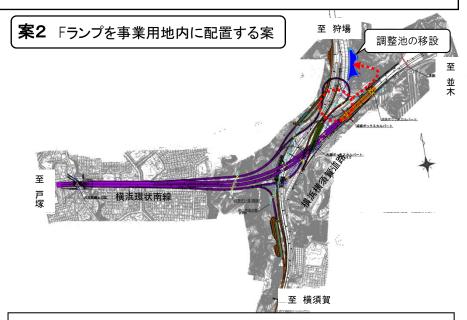


検討にあたっては、Fランプ(上り線から地下で分岐、横横道を横過し、横須賀方面へのランプ橋に接続)の自由度が最も高いことから、Fランプの配置位置に応じて2案を抽出した。



【案1の設計概要】

- ○工事期間中における供用線の交通への影響、既設構造物への影響低減 のため、Fランプを事業用地外の山岳地に配置する。
- ○土被り1D以上を地下式とし、コンパクトなループランプとした。しかし、施工 範囲は増加するため、自然環境の追加調査を実施し保全策の再検討を 行う必要がある。
- ○施工の確実性、交通安全上の観点から、ループランプを地上式とする考えもあるが、自然環境への影響増大が課題となる。
- ○支障物件との干渉は回避できていない。



【案2の設計概要】

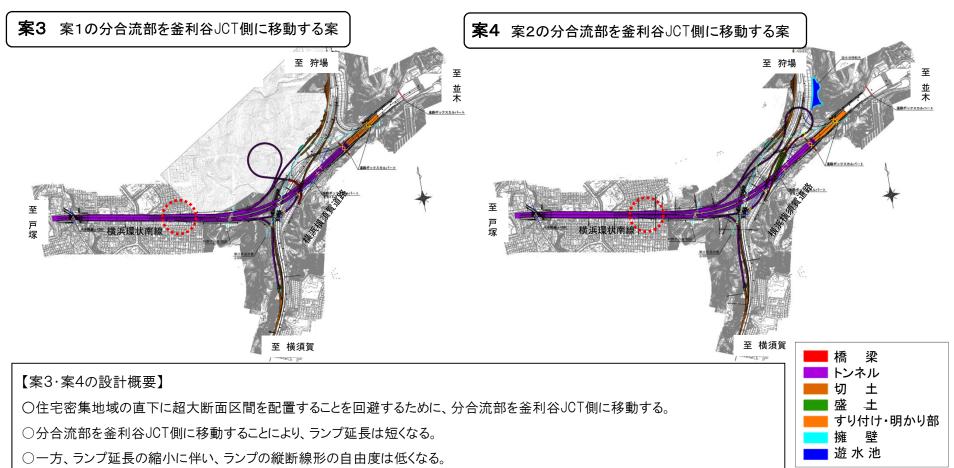
- ○自然環境への影響低減のため、事業用地の有効活用を図り、Fランプを 釜利谷JCT内に配置する。
- ○施工範囲が、供用線のJCT内となるため、制約が多く、工事も輻輳する。
- ○新設道路による自然環境への影響は低減できるものの、釜利谷JCT内の調整池の代替設備が必要となるため、調整池の下流にある横横道のビオトープ(ホタル水路)が消失する。
- ○支障物件との干渉は回避できていない。

更なる検討(地元協議における意見を踏まえて)

- ・住宅密集地域の直下に、超大断面区間を配置することは 回避できないか。
- ・超大断面となる分合流部は釜利谷JCT側に移動できないか。

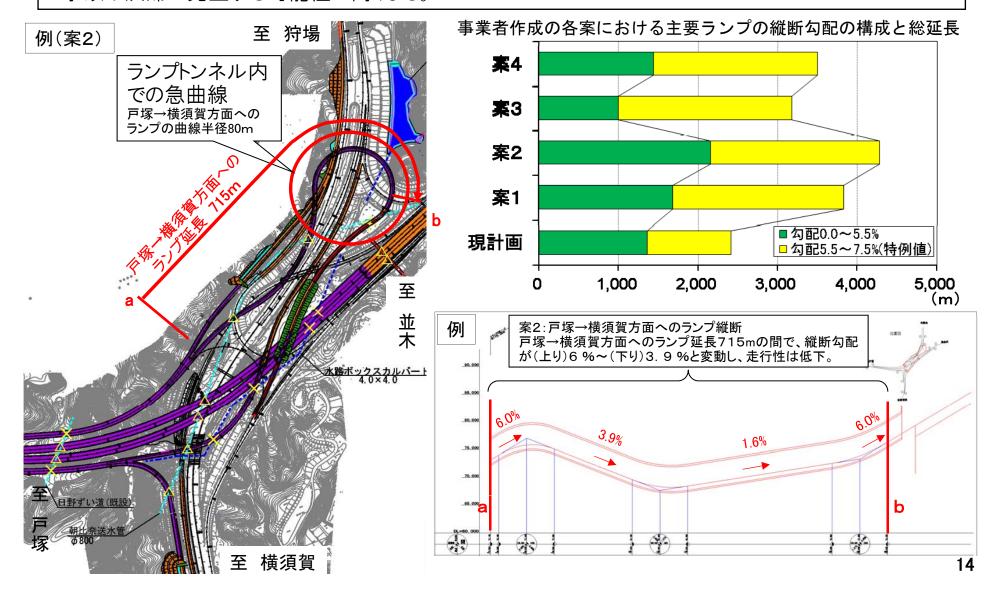


前出の案1・案2について、分合流のノーズ端を釜利谷JCT側に移動し、 JCTの縮小化を図った場合について検討する。



※第10回技術検討会(H21.4.11)資料を基に作成

・下越え案は、例えばランプトンネル内で、急曲線、急勾配が連続するなど幾何構造条件が厳しいため、事故や渋滞が発生する可能性が高くなる。



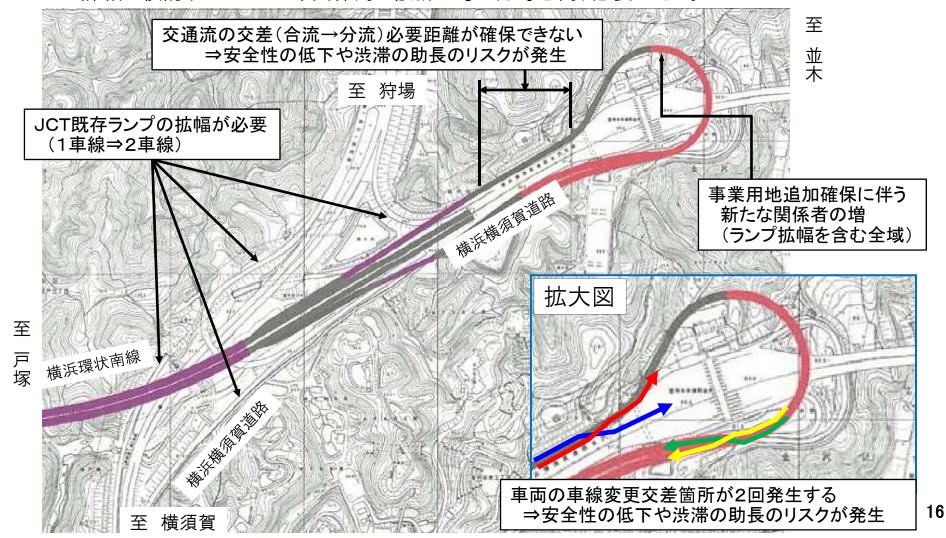
■現計画と事業者で作成した4つの下越え案の比較検討結果 ※第10回技術検討会資料(H21.4.11)

※第10回技術検討会資料(H21.4.11)※第2回庄戸トンネル検討会資料(H21.4.14)

STATE P	#1 원 교로				下越し劉	Ř		
評価項目	現計画		案1 (ループランプ)		案2(ランプを JCT 内に配置)	案3 (ループランプ・縮小)	案	4(ランプを JCT 内に配置・縮小)
環境影響評価項目	「環境影響評価書」における評価 ⇒環境影響評価審査会意見への対応など							
大 気	○ 「環境保全目標は達成」⇒更に、環境施設帯、トンネル坑口部等には大気汚染物質の吸着・固定のために植栽を行っていく。	Δ	庄戸は現計画と同等。 最急縦断勾配の適用範囲が増加する ため、路線全体の排出ガス量は増加。	Δ		庄戸は現計画と同等。 最急縦断勾配の適用範囲が増加する ため、路線全体の排出ガス量は増加。		庄戸は現計画と同等。 最急縦断勾配の適用範囲が増加する ため、路線全体の排出ガス量は増加。
開通後の 住宅地への影響 (騒音・振動)	○ 「環境保全目標の達成に努める」(=遮音壁の設置)⇒更に、高機能舗装を積極的に採用。橋梁部の振動を抑制できる手法(延長床版等)を検討。路面の平滑化、段差解消に充分配慮。		庄戸は現計画と同等。 神戸橋は地下式となるため影響は僅 少。	_	庄戸は現計画と同等。 神戸橋は地下式となるため影響は僅 少。	庄戸は現計画と同等。 神戸橋は地下式となるため影響は僅 少。	_	庄戸は現計画と同等。 神戸橋は地下式となるため影響は僅 少。
工事中の 住民への影響 (地域社会) (騒音・振動)	更に、非開削工法の適用を検討。開削工 法においても、低振動・低騒音型施工機械 を採用するとともに、環境影響を低減でき る施工方法を選定。		開削工法の適用可能性が向上。宅地 造成時の盛土部分を回避。 神戸橋周辺は、換気所の建設に伴う 開削工事が必要。		庄戸は土被りが確保できるため、非 ○ 開削工法の適用可能性が向上。宅地造成時の盛土部分を回避。 神戸橋周辺は、換気所の建設に伴う開削工事が必要。	開削工法の適用可能性が向上。宅地 造成時の盛土部分を回避。 神戸橋周辺は、換気所の建設に伴う 開削工事が必要。		開削工法の適用可能性が向上。 宅地 造成時の盛土部分を回避。 神戸橋周辺は、換気所の建設に伴う 開削工事が必要。
地盤沈下	○ 「環境保全目標は達成」⇒更に、地下水の低下を抑制する「防水型構造」とし、その材料や構造および施工方法について検討。		庄戸は現計画と同等。しかし、宅地 造成時の盛土部分が回避できること から沈下リスクが低減。 なお、神戸橋周辺の沈下は未評価。	_	庄戸は現計画と同等。しかし、宅地 ○ 造成時の盛土部分が回避できること から沈下リスクが低減。 なお、神戸橋周辺の沈下は未評価。	庄戸は現計画と同等。しかし、宅地 造成時の盛土部分が回避できること から沈下リスクが低減。 なお、神戸橋周辺の沈下は未評価。	_	庄戸は現計画と同等。しかし、宅地造成時の盛土部分が回避できること から沈下リスクが低減。 なお、神戸橋周辺の沈下は未評価。
周辺自然環境 (植物・動物)	○ 「環境保全目標は達成」 ⇒更に、釜利谷地区自然環境保全・管理基本計画に基づき保全・管理を実施。代替池 に、既存池と、ほぼ同質な環境が形成されていることを確認。		ループランプ等の新設や、横横道の 改築範囲の増加に伴い、新たな自然 改変が発生。		自然改変は、案1に比べ少ない。 △ 一方、調整池(ビオトープ)の移設 に伴い、既存のホタル水路(ビオト ープ)が消失。	ループランプ等の新設や、横横道の 改築範囲の増加に伴い、新たな自然 改変が発生。		自然改変は、案3に比べ少ない。 一方、調整池(ビオトープ)の移設 に伴い、既存のホタル水路(ビオト ープ)が消失。
その他の評価項目								
利用者の安全性	○ ⇒道路の性格、交通安全性、接続する道路 との関係等を考慮し、最も適した道路構造 を選定。		線・勾配の連続など幾何構造条件も 厳しくなるため事故・渋滞リスクが 増加。トンネル火災事故等の発生時、 避難環境の確保や防災対策が課題。		線・勾配の連続など幾何構造条件も 厳しくなるため事故・渋滞リスクが 増加。トンネル火災事故等の発生時、 避難環境の確保や防災対策が課題。	線・勾配の連続など幾何構造条件も 厳しくなるため事故・渋滞リスクが 増加。トンネル火災事故等の発生時、 避難環境の確保や防災対策が課題。		線・勾配の連続など幾何構造条件も 厳しくなるため事故・渋滞リスクが 増加。トンネル火災事故等の発生時、 避難環境の確保や防災対策が課題。
既設構造物への影響	○ ⇒土地利用の状況、道路あるいは河川との 交差方法等を考慮し、最も適した道路構造 を選定。		路の改築等、社会的影響の大きい既 設構造物の移設工事や通行規制が長 期にわたり必要。		路の改築等、社会的影響の大きい既 設構造物の移設工事や通行規制が長 期にわたり必要。	日野ずい道の切回し、横浜横須賀道路の改築等、社会的影響の大きい既 設構造物の移設工事や通行規制が長期にわたり必要。		路の改築等、社会的影響の大きい既 設構造物の移設工事や通行規制が長 期にわたり必要。
事業用地 の有効活用	○ ⇒高架下、トンネル地上部の利用について 検討。開削トンネル地上部においては、自 治体の協力のもと緑地整備を行い、地域に 開放を行った事例あり。	×	ため、現状を維持、もしくは樹林化。 神戸橋周辺は、換気所の建設に伴い、 地上部の利用は制限。	×	地上部の利用は制限。	ため、現状を維持、もしくは樹林化。 神戸橋周辺は、換気所の建設に伴い、 地上部の利用は制限。	×	ため、現状を維持、もしくは樹林化。 神戸橋周辺は、換気所の建設に伴い、 地上部の利用は制限。
トンネル換気	○ ⇒トンネル等設備検討会の検討結果を踏まえ、具体の換気制御方式について検討。	×	長大トンネルとなるため、公田換気 所の負荷増。排出ガス量も増加し、 換気設備の追加も必要。	×	長大トンネルとなるため、公田換気 × 所の負荷増。排出ガス量も増加し、 換気設備の追加も必要。	長大トンネルとなるため、公田換気 所の負荷増。排出ガス量も増加し、 換気設備の追加も必要。	×	長大トンネルとなるため、公田換気 所の負荷増。排出ガス量も増加し、 換気設備の追加も必要。
施工費用	○ 建設費・管理費とも最も優れる -	×	トンネル本体工の新設費のみで少な くとも約 180 億円の増額。	×	トンネル本体工の新設費のみで少な × くとも約 200 億円の増額。	トンネル本体工の新設費のみで少な くとも約 130 億円の増額。	×	トンネル本体工の新設費のみで少な くとも約 140 億円の増額。

■平成24年11月15日に住民より提示された「下越え」案

- ・提示された平面図のみで検討したところ、縦断勾配の基準は満たしていると思われる。
- ・しかしながら、合流から分流までの必要距離の不足や車線変更交差箇所の発生などが生じると思われるため安全性の低下が心配される。
 - ⇒ 詳細に検討するためには、具体的に設計の考え方等を伺う必要がある。



■ 平成24年11月15日に住民より提示された「下越え」案について、今後下記項目(案)について、住民の方々との対話を実施予定

	検討項目	新下越え案					
環均	竟影響検討項目	検討内容(案)					
	大気	縦断勾配の適用範囲に伴う排出ガスの影響など					
	開通後の住宅地 への影響 (騒音・振動)	開通後の住宅地への影響(騒音・振動)など					
	工事中の住民 への影響 (<u>騒音·振動</u>)	非開削工法の適用や換気所の建設に伴う開削工事など、工事中の住民への影響(騒音・振動)など					
	地盤沈下	施工に伴う地盤沈下の有無や影響など					
	周辺自然環境 (植物·動物)	周辺自然環境(植物·動物)などへの影響					
その	他の検討項目	検討内容(案)					
	利用者の安全性	分岐・合流の連続や短距離間での車線変更が生じることによる基準や交通安全上の観点など					
	既設構造物への影響	横浜横須賀道路の既設4ランプの拡幅工事や社会的影響の大きい既設構造物の移設工事、通行止めを 含む交通規制など					
	事業用地内の 有効活用	トンネルの地上部についての有効利用など					
	換気所の負荷や換気設備の追加など						
	用地の確保	釜利谷JCTの既設ランプ拡幅や新設ランプに伴う新たな用地確保の影響など					
	施工費用	施工費用					

3. コミュニケーション広場におけるアンケート原票

■アンケート原票

●コミュニケーション広場 第15回(平成22年11月5日) 開催場所: 栄区民まつり(横浜市立本郷中学校) ⇒ 別紙1

●コミュニケーション広場第16回(平成23年3月11日) 開催場所: JR大船駅 ⇒ 別紙2

●コミュニケーション広場第17回(平成23年11月5日)

⇒ 別紙3

- 開催場所: 栄区民まつり(横浜市立本郷中学校)
- ●コミュニケーション広場第18回(平成24年3月22日~3月23日) ⇒ 別紙4
 - 開催場所: JR大船駅
- ●コミュニケーション広場第19回(平成24年11月3日)

⇒ 別紙5

開催場所: 栄区民まつり(横浜市立本郷中学校)

4. 今後の対応方針(原案) ※第4回事業評価監視委員会資料より(再掲)

事業継続

- ・首都圏中央連絡自動車道及び横浜環状道路の一部を構成する路線であり、全体としての 事業の必要性・重要性は高く、早期の効果発現を図ることが適切である。
- ・これまでの合意形成の取り組みにより、当該区間の用地取得が一定程度進捗していることを 踏まえ、今後も、住民の方々との話し合いを継続し、事業への理解と協力が得られるよう 努め、事業を推進。

アンケートにご協力ください

※該当す	る番号	けにつき	とご記入	ください
------	-----	------	------	------

※該当する番	号に○を ご記入 ください
◆あなたこ	ご自身について、お聞かせください◆
	※差し支えない範囲でご記入ください
	市(
現住所の 在住年数	
性別	1. 男性 2. 女性
年 齢	1. 20歳未満 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70歳以上
ご職業	1. 自営業 2. 会社員 3. 主婦 4. 学生 5. その他
	こかんみなみ(横環南)がどこを通るのか、 んな構造か、などをご存知でしたか?(単一回答)
1. ルート	ゝ・構造とも知っている 2. ルートは知っている
3. 構造は	は知っている 4.名前は知っている 5.今回はじめて知った
	こかんみなみ(横環南)の事業で特に興味をお持ちになった内容 どれですか?(複数回答可)
1. 開通時	期について 2. 開通までの流れ(用地進捗状況など)
3. 必要性	について(幹線道路の不足など)
4. 渋滞緩	和や時間短縮など整備効果について 5. 環境影響・対策・事例について
6.トンネ	ルについて 7. 模型や航空写真
	こかんみなみ(横環南)に何を期待しますか? 数回答可)
1. 早期の	完成を期待
2. 原宿六	ッ浦線など周辺道路の事故の減少、渋滞緩和の効果に期待
3. 代替路	にもなり、レジャー、業務など移動性の向上などの効果に期待
4. CO20	の削減など環境面での効果に期待
5. 上記以	外()
6. 特に期	待するものは無い(理由:)
	の他、よこかんみなみ(横環南)に関して でも結構ですからご意見をお聞かせください

※このアンケートは、事業に関する意識の把握及び、コミュニケーション広場の運営に関する検討以外の 目的には利用いたしません。また、集計後このアンケートは破棄いたします。 ※集計結果については、広く皆様へお知らせいたします。

アンケートにご協力ください

※該当する番号	につ	をご記り	(ださ	しょ
---------	----	------	---	----	----

◆あなたご自身について、お聞かせください◆				
	※差し支えない範囲でご記入ください			
お住まい				
現住所の 在住年数	1.5年未満 2.5年以上10年未満 3.10年以上15年未満 4.15年以上20年未満 5.20年以上			
性 別	1. 男性 2. 女性			
年 齢	1.20歳未満 2.20代 3.30代 4.40代 5.50代 6.60代 7.70歳以上			
ご職業	1. 自営業 2. 会社員 3. 主婦 4. 学生 5. その他			

- Q1. よこかんみなみ(横環南)がどこを通るのか、 どんな構造か、などをご存知でしたか?(単一回答)
- 1. ルート・構造とも知っている 2. ルートは知っている
- 3. 構造は知っている 4. 名前は知っている 5. 今回はじめて知った
- Q2. よこかんみなみ(横環南)の事業で特に興味をお持ちになった内容 はどれですか?(複数回答可)
- 1. 開通時期について

- 2. 開通までの流れ(用地進捗状況など)
- 3. 必要性について(幹線道路の不足など)
- 4. 渋滞緩和や時間短縮など整備効果について
- 5. 環境影響・対策・事例について

6. トンネルについて

- 7. 模型や航空写真
- Q3. よこかんみなみ(横環南)に何を期待しますか? (複数回答可)
- 1. 早期の完成を期待
- 2. 原宿六ツ浦線など周辺道路の事故の減少、渋滞緩和の効果に期待
- 3. 代替路にもなり、レジャー、業務など移動性の向上などの効果に期待
- 4. CO2の削減など環境面での効果に期待

5 .	上記以外)
	特に期待するものは無い B中:)

Q4.その他、よこかんみなみ(横環南)に関して 何でも結構ですからご意見をお聞かせください

※このアンケートは、事業に関する意識の把握及び、コミュニケーション広場の運営に関する検討以外の目的には利用いたしません。また、個人を特定しない方法でデータを集計し、公表する場合がありますので、予めご了承ください。

アンケートにご協力ください

※該当する番号に○をご記入ください

◆お客様	ご自身について、お聞かせください◆
	※差し支えない範囲でご記入ください
お住まい	市(区)(<u>町名)</u>
現住所の 在住年数	1. 5年未満 2. 5年以上10年未満 3. 10年以上15年未満 4. 15年以上20年未満 5. 20年以上
性別	1. 男性 2. 女性
年 齢	1.20歳未満 2.20代 3.30代 4.40代 5.50代 6.60代 7.70歳以上
ご職業	1. 自営業 2. 会社員 3. 主婦 4. 学生 5. その他

- Q1. よこかんみなみ(横環南)がどこを通るのか、 どんな構造か、などをご存知でしたか?(単一回答)
- 1. ルート・構造とも知っている 2. ルートは知っている
- 3. 構造は知っている 4. 名前は知っている 5. 今回はじめて知った
- Q2. よこかんみなみ(横環南)の事業で特に興味をお持ちになった内容 はどれですか?(複数回答可)
- 1. 開通時期について 2. 開通までの流れ(用地進捗状況など)
- 3. 必要性について(幹線道路の不足など)
- 4. 渋滞緩和や時間短縮など整備効果について 5. 環境影響・対策・事例について
- 6. トンネルについて 7. 展示模型
- Q3. よこかんみなみ(横環南)に何を期待しますか? (複数回答可)
- 1. 早期の完成を期待
- 2. 原宿六ツ浦線など周辺道路の事故の減少、渋滞緩和の効果に期待
- 3. 代替路にもなり、レジャー、業務など移動性の向上などの効果に期待
- 4. CO₂の削減など環境面での効果に期待
- 5. 上記以外 例)大地震時など非常時緊急輸送路

(

6. 特に期待するものは無い

(理由; ○4 その他 よこかんみなみ (横滑南)に

Q4. その他、よこかんみなみ(横環南)に関して 何でも結構ですからご意見をお聞かせください

※このアンケートは、事業に関する意識の把握及び、コミュニケーション広場の運営に関する検討以外の目的には利用いたしません。また、個人を特定しない方法でデータを集計し、公表する場合がありますので、予めご了承ください。 □上記に同意します

よこかんみなみクイズ 正解の番号に○をつけてね			
門 1 現在事業中のよこかんみなみ(横浜環状南線)は自動車専用道路ですが、どことどこを結ぶ道路でしょうか?			
1. 東京と横浜 2. 横浜横須賀道路と国道1号 3. 東名高速道路と国道1号			
門 2 栄区役所から中央道(八王子ジャンクション)まで現在、車で140分程度かかりますが、よこかんみなみ(横 浜環状南線)などの圏央道が開通すると、およそ何分でいけるようになるでしょうか?			
1.およそ50分 2.およそ90分 3.およそ120分			
問3 地震などの災害時に、よこかんみなみ(横浜環状南線)はどのような役割が期待されるでしょうか?			
1.防波堤としての役割 2.避難所としての役割 3.緊急輸送路としての役割			
アンケートにお答えください。該当する番号に○をご記入ください。			
◆あなたご自身について、お聞かせください ※差し支えの無い範囲でご記入くださ			
お住まいは?市 (区) (町名)			
現住所の 在住年数は? 1.5年未満 2.5年以上10年未満 3.10年以上15年未満 4.15年以上20年未満 5.20年以上			
ご性別は? 1. 男性 2. 女性			
ご年齢は? 1. 20歳未満 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳以_			
ご職業は? 1. 自営業 2. 会社員 3. 主婦 4. 学生 5. その他 Q1 よこかんみなみ(横浜環状南線)がどこを通るのか、どんな構造か、などご存知でしたか?			
1. ルート・構造とも知っている 2. ルートは知っている 3. 構造は知っている 4. 名前だけは知っている 5. 今回はじめて知った			
Q2 よこかんみなみ(横浜環状南線)の事業で特に興味をお持ちになった内容はどれですか?(複数回答可)			
1. 道路構造について 2. 用地進ちょく状況 3. 道路の必要性について			
4. 時間短縮など整備効果について 5. 環境影響・対策・事例について 6. 特に興味がない			
Q3 よこかんみなみ(横浜環状南線)に何を期待しますか?(複数回答可)			
1. 早期の完成を期待			
2. 環状4号線(原宿六浦線)など周辺の事故の減少、渋滞緩和の効果に期待			
3. 代替路にもなり、レジャー、業務など移動性の向上などの効果に期待			
4. CO2の削減など環境面での効果に期待 5. その他(
6. 特に期待するものはない(理由:			
Q4 今回のイベントを何でお知りになりましたか?			
1. この場所を通りかかって 2. タウンニュースを見て 3. よこかんみなみホームページを見て 4. その他(
Q5 今回のイベントで役に立ったこと、良かったことは何ですか?(複数回答可)			
1. パネル展示 2. 模型 3. ビデオ映像 4. クイズ 5. 相談窓口 6. 係員の対応 7. プレゼント 8. その他() 9. 特にない			
Q6 その他、よこかんみなみ(横浜環状南線)に関してご意見がありましたらお聞かせください。			

よこか	゚んみなみ	クイズ	正解の番号に	をつけてね!
問1 地震な	どの災害時に、よこかんみな	なみ(横浜環状南線)はと	のような役割が期待されるでしょ	うか?
1.防波	堤としての役割	2.避難所としての役	R割 3.緊急輸送路とし	ての役割
問2横浜港	(本牧ジャンクション)から んみなみ(横浜環状南線)な	中央道(八王子ジャンク との圏央道が開通する	ッション)まで現在、車で120分程度 と、およそ何分でいけるようになる	きかかりますが、 でしょうか?
	1.およそ20分	2.およそ50:	分 3.およそ70	
間3周道15	号や環状4号では交通渋滞 るとどのような効果が期待	が発生し、交通事故が多 されるでしょうか?	い状況ですが、よこかんみなみ(権	浜環状南線)が
1.交通	事故がなくなる効果	2.交通事故が減少	少する効果 3.まったくか	わらない
ア	'ンケートにお答え<	ください。該当する	番号に○をご記入くださ	EL1.
◆あなたご自	身について、お聞かせく	ださい	※差し支えの無い範囲で	でご記入ください
お住まいは?		市 (区)(町名	
現住所の 在住年数は?		:10年末満 3.10年以	上15年未満 4.15年以上20年末	満 5.20年以上
ご性別は?	1. 男性 2. 女性			
ご年齢は?	1. 20歳未満 2. 20歳		10歳代 5.50歳代 6.60歳代	7.70歳以上
ご職業は?	1. 自営業 2. 会社員	3. 主婦 4. 学生	5. その他	
Q1 よこか/	んみなみ(横浜環状南線)か	どこを通るのか、どんな	構造か、などご存知でしたか?	
1. ルート・‡	構造とも知っている	2. ルートは知ってい	る 3. 構造は知っている	5
4. 名前だけ	は知っている	5. 今回はじめて知っ	た	
Q2 よこか/	んみなみ(横浜環状南線)の	事業で特に興味をお持	ちになった内容はどれですか?(著	数回答可)
	について	2. 用地進ちょく状況	3. 道路の必要性	について
4. 時間短新	など整備効果について	5. 特に興味がない		
Q3 よこか/	んみなみ(横浜環状南線)に	何を期待しますか?(複	数回答可)	_
 1. 早期の完	成を期待			
	線(原宿六浦線)など周辺	の事故の減少、渋滞緩	和の効果に期待	
3. 代替路に	もなり、レジャー、業務な	ど移動性の向上などの	効果に期待	
4. CO ₂ の削	減など環境面での効果に	こ期待		
5. その他()
6. 特に期待	するものはない(理由:)
Q4 今回のイベントを何でお知りになりましたか?				
1. この場所	を通りかかって 2.よこ	かんみなみホームペー	-ジを見て 3. その他()
Q5 \$ □00	イベントで役に立ったこと	、良かったことは何です:	か?(複数回答可)	
1. バネル展	示 2. 模型 3. ビデ	才映像 4. クイズ	5. 係員の対応 6. プレゼント	
7. その他()	8. 特にない
Q6 その他	よこかんみなみ(横浜環状	南線)に関してご意見か	ありましたらお聞かせください。	